

製品名: ZBTB7B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80819**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	58kDa

抗原情報

遺伝子名	ZBTB7B
別名	THPOK; ZFP67; ZBTB15; c-Krox; hcKrox; ZNF857B; DKFZp686G01254; ZBTB7B
遺伝子 ID	51043.0
SwissProt ID	O15156
免疫原	大腸菌で発現したヒト ZBTB7B の精製された組み換え断片。

背景

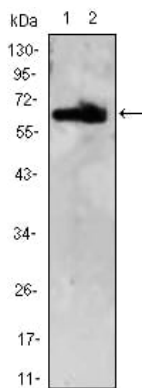
ZBTB7B は、未熟 T 細胞前駆細胞の系統決定における重要な制御因子として働く転写制御因子です。CD4 系統へのコミットには ZBTB7B が必須かつ十分であり、その欠損は CD8 系統へのコミットを引き起こします。未熟 T 細胞前駆細胞（胸腺細胞）の CD4 ヘル

パーT細胞系統またはCD8キラーT細胞系統への分化は、それぞれ主要組織適合性複合体クラスII分子またはクラスI分子に対するT細胞受容体特異性と正確に相関しています。ZBTB7Bは、コラーゲン遺伝子COL1A1およびCOL1A2の転写抑制因子です。また、フィブロネクチンやその他の細胞外マトリックス遺伝子の抑制因子としても機能する可能性があります。

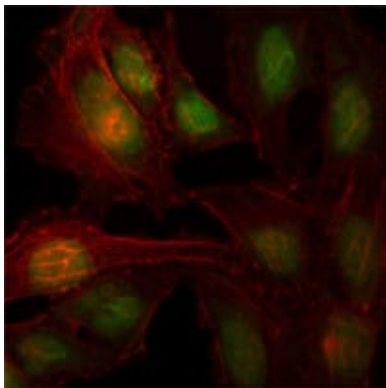
研究分野

-

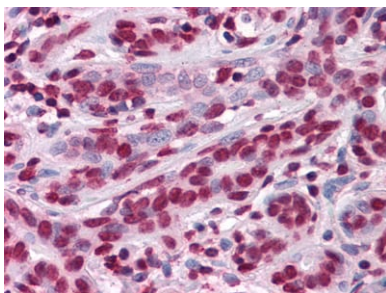
画像データ



HEK293 (1,2) 細胞溶解物に対するZBTB7B mAbを用いたウエスタンブロット分析。



ZBTB7B マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識した。



抗ZBTB7B マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト乳房組織の免疫組織化学分析